

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アプリ児童デイサービス桜丘			
○保護者評価実施期間	令和7年 12月 1日	~	令和8年 1月 19日	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	39	(回答者数)	25
○従業者評価実施期間	令和7年 12月 1日	~	令和8年 1月 19日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	10
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 1月 31日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	全職員が肢体不自由児に対しての介助を入れる。	新しい職員にもマンツーで指導をしているので覚えは早いので即戦力にすぐ慣れる。	個別のアセスメントを共有する時間を増やしていく。
2	レクや作品も児童と一緒に取り組むことが出来、いつも保護者に喜ばれている。	作品について児童には普段あまり使わないような、材料で楽しんでもらう事を意識している。(絵具・スタンプ・やわらかい紙など)	成長事に作品のレベルを上げていく取り組みを検討している。
3	年に何度か外出をします。トイレや食事の体制をきちんとと考えて場所選びを入念にしてます。	肢体不自由児の対応できる施設を選んでいる。	職員の人数を調整し、介助がスムーズにいくように工夫している。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎時間が長く掛かってしまう	車の乗降に時間が掛かったり、送迎時間が長くなってしまう	ルートを精査して安全に送迎を行えるようにする。
2	外出レクなどの屋外での活動	外出レクの活動が、あまり多くないので	職員会議などで精査して行ける所などを探しながら外出レクが出来る様に進めて行く
3	トイレに段差がある	トイレの前に段差が1段ある	肢体不自由児が多い施設ですので、安全に配慮する。段差の所に黄色いテープを付けており、見やすくしている